

—H30.新春 私の感動トピックス ベスト5—

◆「東新会餅つき大会」に 多文化交流センター外国人児童を招待

東新町シニアの親睦団体「東新会」は、例年の正月行事として、新年会の前にやる餅つき大会に、多文化交流センター児童を招待しました。

杵を大きく振り上げて餅つきを体験し、そしてあんこ餅を作ってみみんなで食べて、日本のお正月を体験いたしました。



◆ 家族で「南京玉すだれ」披露 こんなにも素晴らしい家族がいる・・・



自分磨きをしながら社会・家庭教育を実践する「実践倫理宏正会」のお正月ある日の朝の会では「家族による南京玉すだれが披露されておりました。ご長男は皿回しも見事に披露しました。家族でこうしたことを習い披露する・・・何とも微笑ましい理想的ともいえる家族が、お近くに居らっしゃることに驚き、感心してしまいました。

◆ 成人式 小学校中学校時代に公民館で遊んだ3人娘が・・・

「館長さん 誰だかわかる！」成人式当日、市民会館玄関前で声を掛けられました。「いや わからない」「ほら 3人娘！忘れちゃった？よく見て！」「モエ、ミュ… 思い出した？」この3人、同じ地区内でいつも一緒に遊んでおり、小学校の時はよく公民館にきてくれて様々な活動に参加してくれました。中学生になってからは「3人娘来て！」とボランティア活動に来てもらって公民館にとっては大変うれしい存在でした。その子らがもう成人式…そんなに月日がたったのかと驚かされたものでした。いまだこうして3人仲よくしているということにも驚きながら、この上ない至福のひと時を与えてくれた3人娘です。



◆ ファシリテーション手法で行った「会派意見交換会」

2/10(土) 鈴木まり子先生を講師にお願いしてファシリテーション手法による会派意見交換会が実施されました。初めてのことであり、主催する方・参加した方々それぞれに戸惑いがあったのですが、結果は50人の参加者大半がこの手法は「良かった」と評価して下さいました。例年よりもずっと多くの市民の皆さまの意見をお聞きする機会となりました。

当志政会には本年度1期新人を含む6人の新しい加入者が加わりました。前向きな皆さんばかりです。その新しい風がこの度の新挑戦に結び付きました。5~6人で“えんたく”を囲んで意見を出し合い、そして大きな輪になってのまとめの時が左記写真です。

◆ いわた国際フォーラム 感動の「青少年インタビュー」

2/11 本年度のフォーラムは素晴らしい企画であり、感動いっぱいでありました。ブラジル人学校のポルトガル語劇は、言葉はわかりませんが、会場のお客さんみんなが物語劇に引き込まれました。高いレベルを感じました。その後に行われた多文化教育フォーラム「青少年インタビュー」は大きな感動を呼びました。磐田南高定時制3年生岩崎チエさんの日本語がわからないことからの小学校・中学校時代の赤裸々な苦悩の報告、不登校になったこと、転機となったのは、やさしい先生との出会いだったこと等、もっともっと多くの人に聴いていただきたいと思ったものでした。インタビューの村田さん・通訳のアンジェラさんのキャスティングも大成功。夢の「インテリアコーディネーター」実現までがんばれチエさん！！

